

櫻丘広報

SAKURAGAOKA-NEWSLETTER



写真:卒業証書授与式の様子

CONTENTS

第60回 卒業証書授与式

- 日本大学学長 告辞 … 1
- 櫻丘高等学校校長 式辞 … 2

- 卒業生の言葉 … 3
- 卒業生進路状況 … 5
- 表彰者 … 7

- デュアル・ディプロマ・プログラム … 8
- 櫻丘ニュース … 9
- 行事予定 … 11

第60回卒業証書授与式

告 辞

日本大学学長 加藤 直人
日本大学短期大学部学長

本日、令和2年度日本大学櫻丘高等学校の卒業式が挙行されるに当たり、日本大学を代表して卒業生の皆さんにお祝いの言葉を申し上げます。

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんが高等学校所定の教育課程を修了されたことに、心からお祝いを申し上げます。

昨年の春先から始まった新型コロナウイルス感染症の流行拡大は、学園生活そのものに多大な影響を及ぼし、日々の勉強や課外活動に支障が出るなど、皆さんは大変不便な思いをされたことと存じます。そのような状況の中、皆さんは日々の活動に真剣に取り組まれ、この日を迎えることができました。これからも自信をもって、前に向かって進んでほしいと思います。

保護者の皆様方には、お子供の御卒業を心より喜び申し上げます。これまで、本校に対して深い御理解と多大な御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。また、教職員の皆様には、学業はもとより、課外活動においても、日々、生徒たちに温かい御指導をいただき、感謝いたします。

皆さんの新たな出発の日に当たり、「立志」という言葉について話をさせていただきたいと思っております。現在の山口県萩市にあった松下村塾で、日本大学の学祖山田顕義伯爵は、師吉田松陰先生から教えを受けましたが、その教えの1つに、「士規七則」があります。

「士規七則」とは、「武士が身に付けておかねばならない七つの決まり事」という意味ですが、松陰先生はその文章の最後に、すべての事の源は「立志」すなわち志を立てることであり、次に良き友を選び、書物を読んで古来聖賢の考えに触れ、自分自身でそれをよく理解するように、と述べています。

それでは松陰先生の言う「立志」とはいかなるものでしょうか。山田学祖が元服を迎えるに当たり、松陰先生は「山田生に与ふ」と題した漢詩を扇の面に揮毫して学祖に授けました。その扇には「志を立てるには人と異なる大きなものがよい。くだらぬ人間を相手にする必要はない。くだらぬ人は、亡くなった後の評価も考えず、ただ目の前にある安易な道を選んでしまう。百年は一瞬にて過ぎ去ってしまう。君たちはひとときも時間を無駄にしてはならない」と書かれています。すなわち松陰先生のいう立志とは、自ら人とは違う大きな目標を立てることであり、その達成のためには、凡人の誘いに惑わされることなく、夢に向かって一直線に進むことが大事であると山田学祖に諭しているわけです。松陰先生がここに示された「立志」の考えは、本学の教育理念「自主創造」とも相通じています。

「自主創造」とは、「自ら考え、自ら学び、自ら新しい道をひらく」ことを意味し、目標を定め、そのために学習し、そして自らの道を切り拓いていくことです。

さて、このたびの新型コロナウイルス感染症の流行は、これまでの社会常識を一変させました。グローバル社会と言いつつも、一瞬にして世界の人の往来は止められ、国内でも一時人々の移動すら制限される事態となりました。皆さんもオンラインによる授業を受けられたように、教育、そして一般社会においてもリモートによる業務遂行が当たり前になりました。そして、世界のビジネス界、教育界では、オンラインによる業務遂行が問題なくできることを知り、飛行機に乗ってわざわざ会いに行かなくとも、コンピュータ画面上で、ほとんどのことが執行できる便利さを体感したわけです。

新型コロナウイルス感染症の流行は、一遍に地球全体をAI社会へと変えていきました。今日卒業される皆さんが出て行く社会は、否が応でも、AI技術の習得が必要です。皆さんは、これまでの常識が通用しない、この新たなAI社会の中で生きなくては行けません。技術の習得はもとより、今こそ「立志」すなわち将来の目標を立て、自分は何をすべきか、そのためには何を学ぶ必要があるか、そして、新たな社会にどのように適応していくかについて真剣に考えてほしいと思います。保護者の皆様、お子様は、今日から新たなステージに上がっていきます。お子様は、自分の将来について様々な形で悩み、模索しながら決定していきます。どうかお子供の姿を温かくお見守りいただきたいと思っております。

卒業生の皆さん、将来の目標をしっかりと立て、自ら学び、努力して、素晴らしい未来を手に入れてください。皆さんのこれからのますますの御活躍を心から祈念して、本日の告辞といたします。

令和3年3月1日



式 辞

日本大学櫻丘高等学校校長 大木 治久

卒業証書を授与された503名の皆さん。

卒業おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保護者の皆様やご来賓の方々にはご列席をお控えいただき、このような形の卒業式になりました。しかしながら皆さんの卒業を全教職員で真心をこめ、そして盛大に祝いたいと思います。

さて、この1年は新型コロナのパンデミックにより、世界はもとより皆さんの生活も一変しました。学校が閉鎖され、授業がオンラインとなり、たくさんのイベントが中止になり、部活動が大幅に縮小されるという状況の中で、進路目標の決定という大切な時をご家族のご支援のもと懸命に努力し過ごされたと思います。

そんな皆さんのことを尊敬し誇りに思います。また本日でたく卒業の日を迎えることができましたことは、一人ひとりが3年間たゆまぬ努力を積み重ねてきた結果であり、その努力に対し心から拍手を送ります。

静かに目を閉じれば、皆さんの心に浮かぶことがいくつもあると思います。期待と不安を胸に抱いて初めて校門をくぐった入学式、本気で競い合った体育大会、平和について考えた九州修学旅行、クラスが一丸となって臨んだ櫻高祭など、本校での3年間が走馬灯のように駆け巡り、感無量の思いではないでしょうか。そして皆さんは日本大学の教育理念である「自主創造」のもと、「自ら学び」「自ら考え」「自ら道を開く」という力を育んできました。

これから長い道のりを進むにあたり、本校を卒業される皆さんにお話ししたいことが2つあります。

まず1つ目は、「いつまでも、挑戦し続ける」ということです。これから皆さんが生きていく社会は、この一年が物語る通りかつてな

いスピードで変化していきます。

そのような中で努力を惜しまず学び続け、多様な分野に興味を持ち、時代の変化に対応し正解がない課題に立ち向かう強い気持ちを持ち続けることが大切です。自ら道を切り開き予測困難な未来を生き抜くために「常に挑戦し続けて」いく皆さんのことを心から応援します。

そして2つ目は、いつも皆さんにお願いしている「リスペクト」の気持ちを常に持ち続けていただきたいということです。

謙虚さを持ち、相手を思いやり礼をわきまえ、人と接することができれば、これからのグローバル社会の中でも多様な人々と共に良い社会や世界を作り上げることができるはずで、リスペクトの気持ちを忘れずに、みんなで支えあい幸せな世界を築けるよう社会に貢献してください。

今日の門出は新たな学びへのスタートとなります。

これから皆さんの歩む人生において苦しいこと困難なこと、まさしく今の世界で起きているような危機的状況などがまた訪れるかもしれません。しかしそのような時にこそ希望は生まれてくるということをぜひ心にとめて欲しいと思います。

皆さんがこの日本大学櫻丘高等学校で、よき友と共に今日まで学び身につけたものを基として、広い視野とチャレンジ精神を持ちより豊かな時を過ごしてください。

最後になりますが、本日まで皆さんのことを見守り支えてくださった保護者の方々へ感謝の気持ちを自分の言葉でしっかりと伝えてください。

また我々教職員一同より今日まで本校にお寄せいただきましたご支援ご協力に深く感謝を申し上げますどうか伝えてください。

卒業生の皆さんの前途に幸多からんことを祈念して式辞といたします。

令和3年3月1日



卒業生の言葉

3年間の思い出

1組 鈴木 蘭

私の高校3年間はとても充実していた。中学生の時に想像していた高校生活とは違う、自分の中では大きなチャレンジもした。充実した高校生活の中で特に大きな出来事がニュージーランド中期留学だ。

高校2年生に上がるタイミングで、日常がとてもつまらなく色々悩んでいた私に、母は留学をすすめてくれた。英語も全く話せず、海外に大きな興味があるわけでもない私は、初めは躊躇していたが、母が高校で出来なかったことをやってあげたいという小さな気持ちで留学を決めた。留学の費用は軽い気持ちで出せる額ではないにも関わらず、何か日常を変えたいという私の気持ちに答えてくれた両親にはとても感謝している。

英語をまともに話せないまま、ニュージーランドに到着した。そこでやっと留学をしに来たという実感がわくと同時に、大きな不安にも襲われた。しかし、ニュージーランドの人々はとても優しく温かく迎え入れてくれた。分からないことを聞く丁寧な回答してくれるホストファミリーや学校の先生。日本人が1人の授業の時、困っているとすぐに声をかけてくれる友達。そして、日本とは生活習慣も食事も大きく異なり、とまどう事が多かった時、何より支え

になったのが日本人留学生の友達だ。留学に行っているのに日本人と関わるなんてと思われるかもしれないが、何もかもが初めてだった私にはホストファミリーと同じくらい大きな存在だった。

ニュージーランドでの3か月の生活はあっという間だった。本当に一瞬だったが、この経験で得たものは一生私の力になってくれると思う。留学には大きな勇気が必要だが、必ず大きなものを得ることができる。

この作文を書きながら留学のことを思い出すにつれ、改めてこの学校で3年間楽しく過ごすことが出来てよかったと思う。



成長の3年間

6組 佐藤 里梨

「部活決まってる?アメフト部興味ない?」

校門を抜けて校舎に入るまでの道で、私は先輩に話しかけられた。

「あります。」そう答えた私にその先輩は少し驚いた表情をしながら、「放課後部室に来て欲しい」と言った。その先輩が驚いたのはきっと、今までそう答えた人がいなかったからだろう。

私の父は高校時代アメフト部に所属していた。ただ、父の口からアメフトという言葉聞いたことはなく、父とアメフトの話をしたこともない。だからルールも知らなければラグビーと何が違うのかも分からなかった。しかし、父がアメフトをやっていたということは知っていたので、どんなものなのだろうと興味があった。

初日は話を聞くだけだったが、次からはグラウンド練習を体験しに行った。広くて綺麗なグラウンドで、大きな体の選手達が汗を流してぶつかり合う姿に圧倒された。マネージャーの先輩はてきぱきと仕事をこなし、走り回り、そして何より生き生きとしていた。私も先輩のようにかっこよくなりたい。「大変だけれど、やりがいのある部活だよ」と言う先輩の言葉も後押しになり、私は入部を決めた。ただ、現実はその上手いかは問わず、毎日が失敗の連続だった。選手をサポートするためのマネージャーなのに、選手の足を引っ張ってしまっている自分に嫌気がさし、自信もなくなった。目の前

のことをこなすのに必死で立ち止まる時間もなく、しっかりとしたやりがいを感じられず日々が過ぎていった。

しかし、1年目の夏合宿を終えて最初の練習で、3年生の先輩に「動けるようになったね!」と褒められた。自分では全く実感がなかったが、嬉しくてやっと自信が少し持てるようになった。それからの毎日決して楽ではなく、マネージャーの中でぶつかることもあった。それでも、たくさんの経験を積むことで、乗り越え成長することが出来た。何より選手から「ありがとう」と言われることが本当に嬉しく、やってきて良かったと思う瞬間だった。

今なら胸を張って後輩に「大変だけれど、やりがいのある部活だよ」と言える。ダメダメだった私をFIRESのマネージャーにしてくれた17人の仲間達、最高の青春をありがとう。



3年間を振り返って

7組 原田 亜美

新しい日常へと世界全体が変化している中、私はこの1年を1番充実させて過ごすことができたと感じている。理由は2つある。

1つ目は、教室で過ごす時間が増えたことで友達と少人数で話したからである。今まではそこまで深く関わっていなかった友達と、この機会に話すことが増えた。それによってたくさんのことを知ることができた。機会がなければ知ることのなかった友達の一面を知り、より仲が深まったように感じた。この時間に得た友達は、これからもかけがえのない存在となるだろう。辛い時支えてくれるような大切な友達に出逢えて本当に良かったと心から思う。

2つ目は、受験に向けて全力で駆け抜けることができたからである。受験は誰もが経験する人生を決めるための大事な通過点だ。後悔しない選択ができるように、何度も悩み自分自身と向き合った。そして決めた目標に向かって走り抜くことに、私はとても達成感を得た。コロナ禍の中、思うように学習できない日々は続いたが、たくさんある時間を有効に使って、今を楽しめている。そのことに私は誇りをもちたいと思う。

我慢や辛抱の日々の中、私の高校3年間はもうすぐ幕を閉じる。大変なこともあったが振り返ってみれば笑い話となる。いつかコロナによる暗い日々を思い出した時、笑えるように過ごしていきたい。たくさんの思い出を作ることができ楽しかった。この充実した日々を胸に、大学生活へ、そして未来へと歩んでいきたいと思う。



3年間を振り返って

10組 奥野 誠士

「なんで日櫻に入学したのだろう?」入学当初僕が思った正直な気持ちだ。それは僕が入学前に抱いていた高校生活とは程遠いものでショックだったからだ。新しい友達、環境、全てにあまりなじめなかった。だから、最初の頃は自分を隠しながら生活していた。しかし心のどこかで、「時間が経てばなじめる。」そう思っていた。だが、そんなことはなかった。周りが楽しそうに会話しているのを見て、焦っていた。そんな時に席の近い人達が、頻りに話しかけてくれるようになり、少しずつなじめるようになった。ただ、多くの人達が集まるのは、話がうまくて面白い人の周りばかり。それに正直嫉妬していた。このように悶々とする日々を送りながら1年生を終えた。

2年生になると、担任の先生が、よく考え方の話をしてくれた。その話を聞いているうちに、だんだんと物事について考えるようになった。そして、人との関わり方を今までと一変させてみた。その結果、毎日の学校が楽しくて楽しくて仕方がなくなった。今までの人目を気にして猫をかぶる自分がバカバカしく思えた。「人目を気にせず、自分を出す。」それが自分を知らってもらったり、関心を持ってもらったりすることになると分かった。だから、「自分に正直に生活しよう。」そう思うようになった。

3年生では大きな行事もなく、思い出はあまりないが、強いて言えば受験だ。僕は割と最初の方から勉強のギアを上げていた。しかし、肝心の進路についてはどこに進もうか、とても迷っていた。

「この学部、学科は将来が良くない。」と、父によく言われて、途中何がしたいのかわからなくなった。そんな時、先生が「自分のしたい事をするのが一番だ。」と言ってくれたおかげで、初心に戻ることができた。全てにおいて、ムダという事はない。「必ずどこかで繋がっている。」そう信じる事ができた。この3年間は僕が生きてきた中で最も濃い時間だった。「人とのコミュニケーション」、それを日櫻で学べて良かった。濃い時間を過ごせたのは紛れもなく、先生方、仲間達のおかげだ。とても感謝しています。ありがとうございました。



卒業生進路状況・合格者インタビュー 〈卒業生503名〉



進学状況 ※3月10日現在

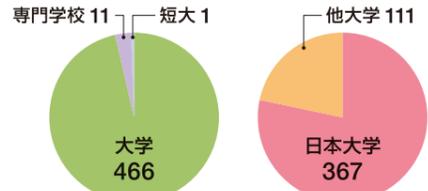
合格状況

大学／短期大学／専門学校・専門職大学

合格件数 ▶ 大学 147件 短期大学 1件 専門学校・専門職大学 13件

3月10日現在
合格発表待ちの
生徒は
まだいます!

進学総計 478名



進学状況	日大	他大	合計
大学	367	99	466
短大	0	1	1
専門学校	0	11	11
大学校	-	0	0
専門職大学	-	0	0
通信教育	0	0	0
海外留学	-	-	0
合計	367	111	478

日本大学進学状況	日大	総合型・公募	一般	合計
大学	360	2	5	367
短大	0	0	0	0
専門学校	0	0	0	0
大学校	0	0	0	0
専門職大学	0	0	0	0
通信教育	0	0	0	0
合計	360	2	5	367

他大学等進学状況	指定校	総合型・公募	一般	合計
大学	61	12	26	99
短大	0	1	0	1
専門学校	2	4	5	11
大学校	0	0	0	0
専門職大学	0	0	0	0
通信教育	0	0	0	0
合計	63	17	31	111

日本大学進学状況

学部 4年制	基礎学力選抜	付属特別選抜	国公立併願方式	追加募集	付属推薦進学総計	総合型公募	一般入試	進学総計
法学部	44	12			56			56
二部	3	4			7		1	8
文学部	68	11			79	1		80
経済学部	37	22			59	1		60
商学部	27	3			30			30
芸術学部	16	7			23			23
国際関係学部	2	1			3			3
危機管理学部	3	1			4		1	5
スポーツ学部	2	1			3			3
理工学部	43	11			54			54
生産工学部	6	1			7		1	8
工学部	0	1			1			1
医学部	0	0			0			0
歯学部	0	0			0			0
松戸歯学部	0	0			0		1	1
生物資源科学部	26	7			33		1	34
薬学部	1	0			1			1
合計	278	82	0	0	360	2	5	367

短期大学部	基礎学力選抜	付属特別選抜	国公立併願方式	追加募集	付属推薦進学総計	総合型公募	一般入試	進学総計
短大三島	0	0			0			0
短大船橋	0	0			0			0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0

専門学校	基礎学力選抜	付属特別選抜	国公立併願方式	追加募集	付属推薦進学総計	総合型公募	一般入試	進学総計
看護専門	0	0			0			0
(歯)歯科技工	0	0			0			0
(歯)歯科衛生	0	0			0			0
松戸歯科衛生	0	0			0			0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0

大学		短期大学		専門学校・専門職大学					
日本大学	28	東京薬科大学	2	玉川大学	2	宝塚大学	1	山野美容芸術短期大学	1
静岡大学	1	明治薬科大学	1	多摩美術大学	2	明海大学	1	合計	1
東京都立大学	2	東洋大学	1	帝京大学	2	明星大学	1		
慶応義塾大学	1	駒澤大学	1	帝京平成大学	1	立命館アジア太平洋大学	1		
早稲田大学	1	専修大学	1	デジタルハリウッド大学	1	津田塾大学	1		
上智大学	3	麻布大学	1	東京有明医療大学	1	大妻女子大学	3		
学習院大学	5	江戸川大学	1	東京医療学院大学	1	学習院女子大学	1		
明治大学	3	桜美林大学	3	東京有明医療大学	3	共立女子大学	2		
青山学院大学	3	嘉悦大学	1	東京経済大学	3	駒沢女子大学	1		
立教大学	1	北里大学	2	東京工科大学	4	昭和女子大学	1		
中央大学	5	京都橘大学	1	東京成徳大学	2	女子栄養大学	1		
法政大学	11	杏林大学	2	東京造形大学	2	白百合女子大学	6		
同志社大学	1	松蔭大学	1	東京都市大学	2	聖心女子大学	3		
立命館大学	1	城西大学	2	東洋学園大学	1	東京家政大学	3		
成蹊大学	5	聖徳大学	1	日本歯科大学	1	東京家政学院大学	1		
成城大学	6	洗足学園音楽大学	1	文京学院大学	1	東洋英和女学院大学	2		
明治学院大学	1	創価大学	3	武蔵野大学	9				
昭和薬科大学	1	多摩大学	2	武蔵野美術大学	2				
合計	147	合計	1	合計	13				

合格者インタビュー

二見 優介 上智大学 総合グローバル学部 総合グローバル学科



1 志望大学合格のために
どのような努力をされましたか?
僕は英語が得意教科だったので、英検などの資格を積極的に取得していました。英検やTOEICを利用すれば英語の試験が免除になる大学もあったので、外部試験は受験において重要な要素だと思います。高校1、2年生の段階から英語の資格は取得しておくべきだと思います。

2 進路を迷っている後輩に何かメッセージをお願いします。
進路で悩んでいる人の中で、「進路先で特にやりたいことがない」という人いると思います。やりたいことを見つけるには、なるべく多くの経験をしてください。その経験が進路を決めるきっかけになるはずです。多くの経験を積むことが進路を決める上で大切なことです。

若尾 和美 東京都立大学 健康福祉学部 理学療法学科



2 進学先を決めた時期と
選んだ理由を教えてください。
私は将来、理学療法を通じてスポーツに携わりたいと思い、1年の冬に理学療法学科のある大学を受験することを決めました。コロナ禍ではありましたが、施設見学や過去問閲覧を通して充実した施設の中で高度な授業を受けられる、東京都立大学に決めました。

2 部活動と受験勉強を両立で心掛けたことを教えてください。
サッカーも最後までやる!外部受験にも挑戦すると決めてからは、時間の有効活用を心掛け、通学時間に単語を覚え、練習後は塾に通い、休校期間中は目標設定をして課題に取り組みました。頑張れた1番の要因は、仲間や先生の暖かい応援だと実感しています。

合格者インタビュー

内田 美由貴 日本大学 経済学部 経済学科 国際コース



1 志望校合格の最大の要因は?
計画的にコツコツと学習を進めた事だと思います。計画を立てることで1日のノルマを把握することができ、長い学習期間の中でだらけることなく着々と自分のスキルを上げることができました。また、暗記物に関しては1日で覚えようとせず、1~10→1~20と学習した範囲を反復することで定着させることができました。

2 日大櫻丘でよかったと思うことは?
施設が充実しているところと文理学部が近いという点です。テスト前に開門とともに学校に来て、自習室で勉強してから教室に行っていました。朝、まとまった学習時間を確保することは難しく、キリの悪いところでHRの時間になるのですが、それが逆に「続きを学習したい!」という1日の活力にもつながりました。また、文理学部の施設や高大連携教育が利用できたことも、とても役立ちました。

齊藤 俊輔 日本大学 理工学部 数学科



1 志望校合格の最大の要因は?
私は野球部に入っていたため、家での勉強時間は他の人よりも少なかったと思います。しかし、部活を勉強ができないことの良い訳にしたいくなかったので授業の時間を大切にしていました。そうすることでテストの点数も内申点もあげることができ、自分の行きたい学部学科に進学できました。

2 進路を迷っている後輩に何かメッセージをお願いします。
私が進路を決める時に意識したのは、「自分が何をしたいか」です。この資格を取得したい、これをより深く学びたいなど、自分がしたいことを実現できる学部学科を目指して欲しいと思っています。周りの意見を聞きながらたくさん悩み、考えて、自分の行きたい道を選んでください。

TOPICS

高大連携教育

日本大学は16学部87学科を誇る日本で最大級の大学で、学部・学科数が多いことは付属生としてとても大きなメリットとなります。文系学科・理系学科はもちろん、芸術やスポーツ、医療関係など生徒一人ひとりが学びたい多様な学問分野がほぼ網羅されています。本校の生徒は、そのすべての学部・学科に基礎学力到達度テスト(付

属高校生専用の入試)などを利用して出願することができます。ぜひこのスケールメリットを最大限に活用し、自分の進路目標を明確にいきましょう!しかし、数が多いと何を選んでよいか、学科間でどんな違いがあるかなど疑問が出てきます。そこで本校では、大学との強いつながりを活かして、生徒の皆さんの進路決定をサポートするイベントを随時開催しています。今年度は令和2年12月に「日本大学進学相談会」、令和3年3月に「文理学部体

験授業」を実施しました。令和3年度も様々な高大連携イベントを開催予定です。たくさんの参加をお待ちしています!



第60回 卒業証書授与式 表彰者

学内からの表彰

卒業証書
卒業生503名
〈総代〉 前澤 宏哉

日本大学学長賞(学業部門)
柴田 七海

優等賞
28名
〈総代〉 鈴木 夢良

文系
柴田 七海・鈴木 夢良・山崎 真美・武内 穂香・廣川 理紗
草木 望心・前澤 宏哉・奈良部 真央・菊地 東・寺田 直記
宇野 雄一朗・草場 美夢・小島 夏海・関根 悠里
高橋 希佳・岡元 美月・相庭 那南

理系
河野 遥和・石田 夏帆・七ツ矢 南・森田 兼太
日下 真由美・興津 舞花・若尾 和美・門田 涼子・浅古 諒

特別進学(S)クラス
粕谷 歩・下山 雅

皆勤賞
92名
〈総代〉 浅古 諒

精勤賞
162名
〈総代〉 石田 夏帆

クラブ活動功労賞・努力賞
〈総代〉 若尾 和美

クラブ活動功労賞

若尾 和美 (女子サッカー部)
令和元年度選手権大会東京都予選 ベスト4 / 29チーム
館澤 諭一 (ライフル射撃部)
令和元年度関東高等学校ライフル射撃競技選抜大会 個人15位 / 32人
岡部 綾 (ライフル射撃部)
令和元年度関東高等学校ライフル射撃競技選抜大会 個人10位 / 30人
大根原 望愛 (ライフル射撃部)
令和元年度関東高等学校ライフル射撃競技選抜大会 個人24位 / 30人
菊川 成美 (ライフル射撃部)
令和元年度全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会 個人29位 / 160人
落合 のりか (ライフル射撃部)
令和元年度全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会 個人137位 / 160人

クラブ活動努力賞

有松 奈津 (ライフル射撃部) 武内 穂香 (女子バレーボール部)
荒川 博美 (チアリーディング部) 鈴木 愛理 (女子バレーボール部)
飯野 史奈 (チアリーディング部) 寺田 佳乃子 (女子バレーボール部)
飛田和 楓里 (テニス部) 小櫃 壮太 (写真部)
土方 理沙 (テニス部) 藤本 菜摘 (写真部)

学外からの表彰

〈総代〉 河野 遥和

東京都知事賞 [東京都私学財団賞(奨励賞)]
河野 遥和

東京都高等学校体育連盟ライフル射撃部表彰
有松 奈津

日本私立中学高等学校連合会賞
伊藤 万莉恵

東京私立中学高等学校協会第8支部(生徒部委員)表彰
富田 実杜・宮城 万夏・伊藤 万莉恵

東京都高等学校体育連盟 及び 東京都体育協会(体育優良生徒)表彰
金本 昌樹・菊川 成美

東京私立中学高等学校協会第8支部(体育優良生徒)表彰
上野 楓・山田 隼人

東京都吹奏楽連盟理事長賞
松原 遥

令和3年度新入生より導入!

U.S. デュアル・ディプロマ・プログラム

～ 2年間の国内留学 ～

本校が推進する櫻イノベーション4つの柱の1つである「グローバル教育」。

その一環として新たに、「U.S. デュアル・ディプロマ・プログラム」を令和3年度から導入することが決定しました!

このプログラムは、日本の中等教育を欠かすことなく高い英語力を身に付けるとともに、英語をアウトプットする機会にとどまらない、英語で学び・考えグローバルに活躍できる真の国際人を育成することを目的としています。

概要

本校の教育課程を履修しながら、アメリカの私立中高一貫校であるProvidence Country Day School (PCDS) の授業を2年履修することで、本校の卒業資格と現地の卒業資格(ディプロマ)を取得できます。このプログラムに基づき、アメリカ名門進学校(プレップスクール)を卒業することにより、アメリカ国内のパートナーシップ大学への入学(推薦)が100%可能となります。また、帰国子女入学枠を設ける日本国内の大学への進学も可能となります。
◎令和3年3月13日(土)14時から、本プログラムの説明会が行われました。



Providence Country Day School (PCDS)

DDP取得後の進路選択

- 1 全米ハイランキング(トップ5%)、18大学への推薦入学(100%入学)
※本プログラムで2.5以上(4段階)、国内高校の平均値が3.5以上(5段階)であることが条件
- 2 アメリカ大学給付型奨学金(30~60%)の受給資格を取得し、200以上のアメリカの大学への推薦入学(100%入学)
- 3 スーパーグローバル大学、国内ハイレベル大学への進学実力養成
- 4 帰国子女入学枠を設ける国内大学への進学
※日米両国の成績表、卓越したポートフォリオで総合型選抜に挑戦



DDPにおける卒業資格を得る要件

アメリカの高校の卒業資格は、本校の教育課程で認定される単位以外を履修することで得ることができます。残る6単位を以下の9教科で取得します。

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1 EPAアカデミックイングリッシュ(0.5単位) | 6 音楽鑑賞教育(0.5単位) |
| 2 美術鑑賞教育(0.5単位) | 7 微積分学(1単位) |
| 3 再生可能エネルギー(0.5単位) | 8 英文学と英語表現(1単位) |
| 4 海洋学(0.5単位) | 9 世界史(1単位) |
| 5 メディアとコミュニケーション(0.5単位) | |



学習方法(2年間履修スケジュール)

- | | |
|--|---|
| <p>① 週4時間のセルフスタディ(オンライン)</p> <p>(1) 単元(テーマ)別補習ライブ
(2) オンライン・デジタル教材にログインして、自分のペースで学習を進める。
(3) PC上で学習を進める。スマートフォンでも可能。
(4) 学習テーマごとに6つのモジュールで構成される。
(5) プログラム教師から取り組むべき課題の指示、課題提出、小テストあり。</p> | <p>② 週2時間(50分×2セッション) オンライン・ライブ授業</p> <p>(1) プログラム教師による授業を週末土曜日または日曜日の午前中の2時間実施
(2) 日本橋にあるメインクラスルームに通うか自宅でもオンラインでも参加可能。
(3) 重要ポイントの解説や質疑応答、ディスカッション等あり。</p> |
|--|---|

ラーニングコーチによるサポート 英語と日本語のバイリンガルの日本在住教師に対応していただけます。モジュール別補習ライブ(週2回自由参加)、個別指導やカウンセリング(週1回)が実施されます。また、オンライン上でいつでも質問が可能です。

その他、本プログラム導入と同時に、「Global Academic Center」を開設し、参加生徒の進捗管理、本校ALTによるセルフスタディサポート、定期的な面談を実施するなど、万全のサポートを準備しています。

櫻丘ニュース

News 5月 オンライン授業

4月7日に緊急事態宣言が発出され、本校では5月下旬まで休校となりました。5月11日からは、iPadを有効活用してオンデマンド形式(本校教員が作成した授業動画やスタディサプリの動画配信など)でのオンライン授業が始まり、自宅でも学習できる環境を整えました。



News 9月 3年生基礎学力到達度テスト

今年度は新型コロナウイルスの影響により、4月の基礎学力到達度テストが中止となりました。3年生9月の当テストについては試験範囲を縮小し、9月24・25日の2日間に分けて実施しました。例年の点数配分は、国語・数学・英語について2年4月、3年4月、3年9月で2:2:6であったところ、3年4月が実施できなかったため、2年4月、3年9月で3:7となりました。現2年生については、2年4月が中止となっているため、3学年での結果が反映されることになるでしょう。

News 7月~12月 キャンパスツアー・入試学校説明会・校舎見学会

今年度は新型コロナウイルスの影響により、受験生を対象とした例年通りの校内見学や入試学校説明会を実施することができませんでした。そこで、本校公式YouTubeチャンネルを利用したオンライン学校説明会や、休日や夏季・冬季休業期間を利用したキャンパスツアー・校舎見学会、人数制限を設けた入試学校説明会を実施することで、受験生に少しでも本校の魅力が伝えられるように工夫しました。



News 12月 1年生成城警察講話

12月12日に、百周年記念館にて、成城警察署の荻部様よりご講話をいただきました。SNSのアカウントの乗っ取りやなりすまし、掲載する写真の取り扱いについてのお話に加え、SNS上で実際に起きた事例の動画も視聴しました。私たちにあって身近なSNSですが、一人ひとりがSNSへの危機管理を徹底しなければなりません。普段使用しているSNSに潜む危険性について考える大変貴重な機会となりました。



News 12月 2年生修学旅行事前学習

12月12日に、2月に実施予定であった九州修学旅行の事前学習を行いました。感染症対策のため、各クラスの修学旅行委員が研修先を事前に調べ、プレゼンテーションを録画したものを教室で視聴しました。1月8日、2回目となる緊急事態宣言が発出されたことで修学旅行が中止となってしまいましたが、九州の土地や歴史、文化を学修できました。



News 1月 共通テスト

1月16・17日に、センター試験から名称が変更された大学入学共通テストが実施されました。共通テストでは従来の「知識・技能」に重きを置いた問題だけでなく、「思考力・判断力・表現力」をより一層重視した出題が見られました。翌18日に本校にて自己採点を行い、各予備校が主催する合否判定システムへデータを送りました。



News 1月 英検

1月23日に、1・2年生全員と3年生の希望者が本校で英検の受験をしました。対象は準2級と2級で、2級を持っている生徒は準1級の過去問題を解きました。昨今の大学入試は英語に関する資格を取得していると有利になる場合が多く、数年前よりも英検の重要性が高くなっています。高校卒業までに2級の取得を目標として学習を続けましょう。

News 1月・2月 推薦入試・帰国生入試・一般入試

1月22日に推薦・帰国生入試、2月10日に一般入試A日程、2月12日に一般入試B日程が行われました。今年度の櫻丘高校の入試は新たに帰国生入試を新設し、より多様な生徒募集を行いました。新型コロナウイルスへの対策を行いながらの入試となりました。来年度4月からは感染状況が改善し、新しい櫻丘の仲間と会えることを楽しみにしています。



Congratulations!
令和3年度は540名の皆さんが本校へ入学予定です。
厳しい入試を勝ち抜き本校へ入学される皆さんを歓迎します。
新しい櫻丘の仲間を迎え、今年度も最高の1年間にしていきたいと思います!

News 1月・2月 分散登校・ZOOM授業

1月8日に2度目となる緊急事態宣言が発出されました。生徒の安全を鑑みて、本校では隔日での分散登校とし、自宅学習日には正規の授業と同じ時間割でZOOMを用いたオンライン授業を実施しました。慣れない授業方法ですが、自宅でも学校と同じように授業を受けることができました。



NISSAKU TIMES

1年生特別進学(S)クラス 英字新聞完成!

特別進学(S)クラスでは、今年度の1年生からグローバル教育・探求学習の一環として英字新聞の作成に取り組んでいます。そして、その新聞が令和3年3月ついに完成しました。

本来はHRや放課後の時間を使って実施する予定でしたが、今年度は新型コロナウイルスの影響でなかなか思うように時間がとれませんでした。しかし生徒たちは少ないすきま時間を見つけては、記事の内容や英文、構成を一生懸命考え、英字新聞の作成に取り組んできました。

生徒たちの作品は本校HPに掲載しています。素晴らしい作品ですので、ぜひご覧ください!



4

April

- 7日(水) 入学式
 8日(木) 始業式・対面式・部活動紹介
 9日(金) 【1年生】ネットリテラシー講座
 【2・3年生】LHR
 10日(土) スタディサプリ到達度テスト
 12日(月) 【1年生】ガイダンス(13日まで)
 (文理学部キャンパスツアー含む)
 【2・3年生】授業開始
 14日(水) 【1年生】午前:授業 午後:iPad配布
 17日(土) 避難訓練
 21日(水) 【1・2年生】基礎学力到達度テスト
 【3年生】家庭学習日
 22日(木) 【3年生】基礎学力到達度テスト
 【1・2年生】家庭学習日
 24日(土) 保護者会(家庭学習日)
 27日(火) 健康診断

5

May

- 1日(土) 【3年生】4時間目:進路説明会
 8日(土) 4時間目:生徒会行事(生徒総会)
 17日(月) 教育実習開始(6月5日まで)
 20日(木) 短縮授業
 21日(金) 第1回定期考査(25日まで)
 29日(土) 【1年生】4時間目:GAKUTAN
 英検(希望者)

6

June

- 3日(木) 【3年生】[Gクラス]日大チャレンジ模試
 [Sクラス]進研模試
 11日(金) 午前:授業 午後:GTEC
 12日(土) 【1年生】4時間目:生徒相談資料調査
 26日(土) 【1年生】4時間目:進路説明会
 【2年生】4時間目:ネットリテラシー講座

7

July

- 2日(金) 短縮授業
 3日(土) 第2回定期考査
 (【1・2年生】7日まで【3年生】6日まで)
 7日(水) 第1回学校生活アンケート
 【3年生】学年行事
 8日(木) 授業(14日まで)
 9日(金) 【3年生】校外教育
 10日(土) 【1年生】4時間目:成城警察講話
 【3年生】4時間目:志望理由書テスト
 16日(金) 【1・2年生】進研模試(記述)
 【3年生】進研記述模試(希望者)
 17日(土) 面談日(20日まで)・成績不振者指導
 19日(月) 進学相談会(20日まで)
 21日(水) 終業式
 22日(木) 【3年生】夏期特別講習(31日まで)

行事予定の詳細につきましては、本日配布いたしました学校行事年間予定表をご覧ください(各種行事は変更になる場合がございます)。

